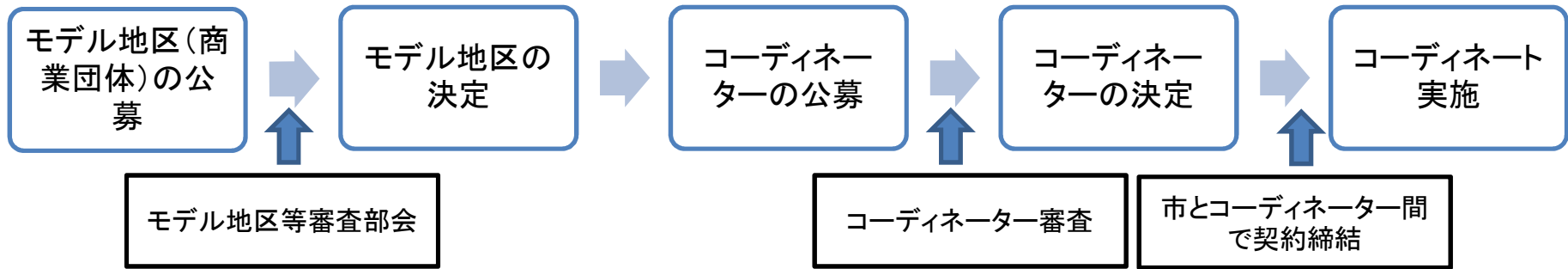


●コーディネーター事業実施までの流れ

資料3



●コーディネーター内容例 (小阪、若江岩田、布施地区抜粋。詳細は別紙資料4、5)

<p>小阪 (平成24年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> エリア内商店への個別ヒアリングによる現状把握 ワークショップによる商店街における課題のとりまとめと共有 まちゼミ企画運営支援(小阪まちゼミの会発足) <p style="text-align: right;">など</p>
<p>若江岩田 (平成27,28年度) ※実施中</p>	<ul style="list-style-type: none"> 消費者モニターの意見を活用した子育て層への商店PR事業の企画運営支援(H26きらりプロジェクト発足) 集積地内商店への個別ヒアリング調査、周辺住民へのアンケートによるニーズ・現状把握 商店街イベント、「きらりえがお塾」等の既存事業の効果検証 商店主間の意識共有・新規事業の検討(ファシリテート) <p style="text-align: right;">など</p>
<p>布施 (平成27,28年度) ※実施中</p>	<ul style="list-style-type: none"> 商店街活性化事例研究(座学研修) 商店主間の意識共有・合意形成に向けたワークショップ ワークショップの結果に基づくグループ事業支援 <p style="text-align: right;">など</p>